

絵本紹介 「おつきさまこんばんは」

林 明子作 福音館書店

お月さまや雲とお話をするように描かれた、お月さまの表情を見るのも楽しい絵本です。0～2歳児さんでも楽しめる絵本です。親子で読んで楽しみましょう！！

【内容】

ネコが寝そべる屋根の上に金色に輝くまん丸いお月さまがでてきました。「お月さまこんばんは」。そこに黒い雲がやってきて、お月さまを隠してしまいます。黒い雲は少しお月さまと話をしたかっただけなので大丈夫。「ではさようなら またこんど」。ふたたびお月さまはにっこり笑顔で「こんばんは」。まるで話かけてくるようなお月さまのやさしい表情に親子でにっこりできる絵本です。



＝絵本を読むポイント＝

- ・1 ページずつ、お月さまの表情を味わえるように語りかけるように読みましょう。
- 絵本の世界に引き込まれて裏表紙まで一緒の表情をまねっこして楽しめます。
- ・繰り返し何回も読む中であいさつや言葉にも興味がでてきて、自然とまねるようになります。親子で一緒に楽しみましょう！！